

事前のお知らせ



防災イベント「灯そう！心のあかり」を開催します ～震災から21年 今 阪神・淡路大震災に学ぶこと～

と き	1月17日(日) 午前11時から正午まで
と ころ	ココネリ3階 ココネリホール(練馬区練馬1-17-1)

17日(日) 練馬駅北口ココネリ(練馬1丁目)で、防災イベント「灯そう！心のあかり」を開催します。

本イベントは阪神・淡路大震災があった1月に毎年開催しており、今年で16回目。主催は区内で防災教育に取り組んでいる「心のあかりを灯す会」。

当日は、区内の小学生による阪神・淡路大震災の被災体験の作文朗読や、ユーモアあふれる防災人形劇の上演など、子どもたちでも分かりやすく防災を学ぶことができます。

このほか、練馬区公式アニメキャラクターのねり丸が参加した防災クイズや、シンガーソングライターによる手話を交えた合唱など、災害への備えやその大切さを啓発します。



【防災人形劇(昨年の様子)】

【内 容】

区内小学校児童による阪神・淡路大震災の作文朗読

阪神・淡路大震災で被災した、当時小学生だった児童の書いた作文を、区内の小学校児童が朗読する形で、当時を振り返ります。被災時の写真をスクリーンに映しながら、脚色のない生の声を再現することで、よりリアリティのある空間を作り上げていきます。

防災人形劇

人形劇により、子どもたちに地震の怖さ、身を守る術や備えの大切さを、ユーモアを交えながら教えます。内容は、災害用伝言ダイヤル、家具転倒防止の啓発、備蓄の大切さ、避難拠点での暮らしなど盛りだくさんです。

その他

当日は、練馬区公式アニメキャラクターのねり丸も参加します。ねり丸と一緒に防災を考える「こんな時どうする？」や、シンガーソングライターの「REN」さんと一緒に手話を交えた合唱を行います。会場には、手軽にできる家具転倒防止グッズや備蓄食品、防災グッズ、阪神・淡路大震災の被災状況のパネルを展示し、自由に見学できるようになっています。



【作文朗読(昨年の様子)】



【防災クイズ(昨年の様子)】

【参考】心のあかりを灯す会について

練馬区防災・安全推進協議会「心のあかりを灯す会」(鈴木裕子会長)は、区内小中学校のPTAなど保護者が中心となり、防災に関する様々な活動を通じて次世代を担う子どもたちに対し、「命」の大切さや人への思いやりを伝えている団体です。普段は区内の小学校、幼稚園、保育園などに区職員と一緒に出向き、人形劇、紙芝居などを使った防災教育を行っています。聞いている子どもたちはいつも興味津々で、終了後の質問コーナーでは、毎回質問が絶えないほどの大盛況です。